



点検整備実施内容一覧

納車前に最大93項目にわたる点検整備実施して
お客様に安心感と信頼感をお約束致します。

1. 納車前に最大17品目※の部品を交換します。
2. 納車前に下表の最大93項目※を点検整備してお納めします。

24ヶ月点検(車検・納車整備)時の交換推奨部品

12ヶ月/24ヶ月点検時に交換基準に達している場合、交換する部品

- エンジンオイル ●オイルエレメント ●ギアオイル ●ワイパーリフィール ●オイルフィルター ●バッテリー ●テンショナー ●ブレーキオイル
- エアフィルター ●プラグ ●タイヤ ●ブレーキパッド ●ファンベルト ●タイミングベルト & ウォーターポンプ ●ポーレンフィルター ●ブーリー ●LLC

●12ヶ月点検項目は青字表記となりま ●24ヶ月点検項目は青字表記と黒字表記の全ての項目となります

日常点検項目(10項目)

点 検 整 備 項 目 ・ 6 9 項 目	エンジンルーム	<p>パワーステアリング 点火装置 バッテリー、電気配線 エンジン 冷却装置 燃料装置 公害発散防止装置</p>	①ブレーキ液の量②バッテリー液の量③冷却水の量④エンジンオイルの量、汚れ⑤エンジンのかかり具合、異音⑥低速、加速の状態 ⑦ヘッドライト、ストップランプ、ウインカーランプ等の点灯、汚れ、損傷⑧ウインドウォッシャー液の量、噴射状態⑨ワイパーの拭き取り状態⑩タイヤの状態 (空気圧、亀裂、損傷、溝の深さ、スペアタイヤの空気圧) ①ベルトの緩み、損傷②取付の緩み③オイルの量 ①スパークプラグの状態②点火時期③ディストリビューターのキャップの状態 ①ターミナル部の緩み、腐食②点火時期③ディストリビューターのキャップの状態 ①排気ガスの状態②エアクーラー-エレメントの汚れ、損傷③クランクブーリーダンバの状態④オルタネータブーリーの状態 ①ファンベルトの緩み、損傷②冷却水の漏れ ①燃料漏れ ①メターリング、バルブの状態②プローバイ-ガス還元装置の配線の損傷③燃料蒸発ガス排出抑制装置の配線等の損傷④チャコール・キャニスターの詰り ⑤チャコール・キャニスターの損傷⑥燃料蒸発ガス排出抑制装置のチェック・バルブの機能⑦触媒等の排出ガス減少装置の取り付けの緩み⑧触媒等の排出ガス減少装置の損傷 ⑨二次空気供給装置の機能⑩排気ガス再循環装置の機能⑪減速時排気ガス減少装置の機能⑫一酸化炭素等発散防止装置の配管の損傷 ⑬一酸化炭素等発散防止の取り付け状態
	室内	ハンドル ブレーキペダル パーキングブレーキ	①操作具合②遊び③がた ①遊び、踏み込んだ時の床板とすき間②ブレーキの効き具合 ①引きしろ(踏みしろ)②パーキングブレーキの効き具合
	足廻り	範取車輪 ショックアブソーバ サスペンション ブレキマスター・シリンダ、ホイール・シリンダ、ディスク・キャリパー ホイール ディスクブレーキ(ドラムブレーキ)	①ホイールアライメント ①損傷②オイルの漏れ ①取付部、連結部緩み、がた、損傷 ①ブレキマスター・シリンダの液漏れ②ホイール・シリンダの液漏れ③ディスク・キャリバーの液漏れ④マスター・シリンダの機能、摩耗、損傷⑤ホイール・シリンダの機能、摩耗、損傷 ⑥ディスク・キャリバーの機能、摩耗、損傷 ①ナット、ボルトの緩み②フロントホイールベアリングのがた③リアホイールベアリングのがた ①ディスクとパッドとのすき間(ブレーキドラムとライニングのすき間)②ブレーキパッドの摩耗(ブレーキシューの摺動部分、ライニング摩耗) ③ディスクの摩耗、損傷(ブレーキドラムの摩耗、損傷)
	下廻り	エンジンオイル ブレーキホース トランスミッション、ドライブシャフト クラッチ(MT車) プロペラシャフト、ドライブシャフト デファレンシャル ステアリング、ギアボックス ステアリングのロッド、アーム類 エキゾースト、マフラー	①漏れ ①漏れ、損傷、取付状態 ①オイルの漏れ②オイルの量 ①クラッチペダルの遊び、切れたときの床板とのすき間 ①連結部の緩み②ドライブシャフトのユニバーサルジョイント部のダストブーツの亀裂、損傷 ①オイルの漏れ②オイルの量 ①取付の緩み ①緩み、がた、損傷②ボールジョイントのダストブーツの亀裂、損傷 ①エキゾーストパイプ、マフラー遮熱板の取付の緩み、損傷②マフラーの機能
	外回り	フレーム、ボディ	①フレームの緩み②フレームの損傷③ボディの緩み④ボディの損傷
	その他点検項目(14項目)		
	点検整備項目合計最大93項目		

※車種やお車の走行距離等によって、点検整備項目・部品交換項目が異なることがありますので詳しくはお問い合わせください。